

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

熊取町長

市町村名 (市町村コード)	熊取町 (27361)
地域名 (地域内農業集落名)	成合
協議の結果を取りまとめた年月日	令和8年2月26日 (第3回)

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。
注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

当地区は山に近く寒暖の差が大きいため、美味しい米と野菜が出来る気候である。また、新規就農者が多く、先輩農家からのアドバイスがもらいやすい環境である。近くに大阪体育大学や永楽ゆめの森公園があり、人の往来が多く、都会に近い田舎である。人の往来が多い分ゴミのポイ捨てが多いため、看板の設置等の対策が必要。また、イノシシ等による獣害がひどいため対策が必要。
意向調査の結果は、規模縮小及び離農希望者が56%を占めており、就農予定の後継者が居る世帯は13%しかないため、農地の担い手の確保が課題である。担い手の参入を促進するにあたっては、ほ場条件の改善も必要となるため、農地の集約化や補助金事業を活用した農道整備や水路整備も同時に行う必要がある。

(2) 地域における農業の将来の在り方

府や国の補助金を活用した基盤整備事業を行い、圃場条件を改善し、機械の導入による効率化を行うとともに、水なすやトウモロコシ、ブルーベリー等の高収益作物の栽培を促進し、農業所得の向上を目指す。基盤整備にあたっては、地元農業者を中心として整備内容等を検討し、地域の要望等を取りまとめて町や府に要望を行う。また、地域の草刈りや水路等の管理運営の受け皿として、多面的機能支払交付金を活用した地域組織の立ち上げを検討する。
地区での農業体験を単位として認定する等、周辺の学校と連携することで、教育の一環として農業を行える環境づくりを行う。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	12.0 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	12.0 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

市街化調整区域内で概ね5ha以上の集団農地(農空間保全地域)とする。
保全・管理が行われる区域については、山際や借り手が見つからないような営農条件の悪い区域などとする。

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1)農用地の集積、集約化の方針
担い手を中心に集積・集約化を進めるとともに、空き農地のリスト化や新規就農セミナーや農業参入セミナー等でPRを行い、外部から地域に溶け込める担い手を誘致する。
(2)農地中間管理機構の活用方針
遊休農地や貸付け意向の農地を農地中間管理機構(大阪府みどり公社)に貸付け、担い手の経営意向を踏まえ、段階的に集約化する。
(3)基盤整備事業への取組方針
農道の整備や水路の補修など整備が必要な箇所を精査し、補助金を活用した整備事業を検討していく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針
地域外から、地域の実態に即した多様な経営体を募り、意向を踏まえながら担い手として育成していく。また、農業関係者と地域住民で連携し、相談から定着まで切れ目なく支援していく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
JA大阪泉州を通じて熊取町農業改良クラブの農作業委託等を活用するとともに、農作業受託の出来る企業や組織への委託を進める。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組方針】

- ①熊取町猟友会と協力し、捕獲等を行い獣害を抑制する。
- ⑤ブルーベリー等果樹作物の栽培を促進する。
- ⑧府や国の補助金を活用し、共同で使えるトイレや駐車場を整備する。